



元気とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 2019年11月18日 第945号「週刊五十嵐レポート」

ITエバンジェリストって、何？

多くのITエンジニアは、大企業を顧客にして仕事をしている。あるITエンジニアは中小企業を訪れると、社長がITについてほとんど無知であること(無知であることによる生産性の低さに気づかない)に驚いていた。

先週、日経新聞夕刊の「人間発見」はITエバンジェリスト若宮正子さん。エバンジェリストとは伝道師のこと。ITの活用を伝えていく人。彼女は84歳。銀行の定年間際の58歳からパソコンを始め、80歳を超えてからスマホのアプリを開発。米アップルが開催する「世界開発者会議」に招待され、世界最高齢のプログラマー」と紹介された。

若宮さんは、学び直しが必要という。特に重要なのは金融と情報技術(IT)。屋根を直す大工の職人はシニア。ITを学べば鬼に金棒。ドローンを使って屋根の上に材料を運ぶ。壁の中を内視鏡で見る。音の反射で様子を探る。デジタルの世界がある現在では恵まれている。

日経BPによると、メルカリがサッカーJ1の鹿島アントラーズを買収し、業務改革を進めている。社内の生産性向上に取り組んでいる。電話やメールなどの1対1のコミュニケーションを省く。(ビジネス対話アプリ)スラックを導入。一つ一つの業務にかかる時間を短くする。

私を含め普通の中小企業は、ITの活用について不十分である。知らないことが多い。正に無知。もったいない。もっと生産性を高められるはず。若宮さんは、「IT教育に関して、教える側の問題も多い。スマホの説明書も専門家が作っているから伝わりにくい」と。

私に何ができるか。あるITエンジニアと共同でITに関するアンケート調査を進めている。まずは中小企業及び社長らの実態把握。そこから問題点を浮かび上がらせる。それを解決する方法を導く。今の働き方改革にも通ずる。

若宮さんは今年、IT先進国、北欧のエストニアに1人で行って、電子政府をどう活用しているか調べた。「やられた！」私も今年中国の最先端技術を視察後、次はエストニアに行ってみたいと思っていた。1人で行くとはすごい。

ちょっと
出る出来事

11月16日付、朝日新聞のコラム「ひと」。

関西学生リーグ(野球)の首位打者は京都大学の北野選手。

他の大学では裏方に任せることが多い相手投手の研究をチームメートとともに担った。10試合以上のデータを集め、カウント毎の配給を表計算アプリでグラフ化。動画も繰り返し見て、相手投手のグラブの動きの癖など特徴をまとめた。成果はチームメートに共有した。

この投手の初球は80%が直球、追い込んだら70%がスライダー。

「データは、真っ向勝負では勝つのが難しい相手と戦うための大事な武器」。片道1時間半近い通学の電車内でも、相手の「予習」と打席を振り返る「復習」を欠かさない。

「データという根拠が、打席での迷いを消してくれました」。

「目標に向かって、妥協せずに準備して臨むのは、勉強も野球も同じでした」。

勉強も野球も、そして仕事も同じ。「情報なくして戦略なし」。情報をITで加工、分析、そして実践。ITを戦略に組み込む時代。



一口メモ
知識

智慧は水のようなもの

氷や雪には形があるので、扱いにくい。

水は、形がないので、どんな形もとれます。

知識とは、いろいろ学んで氷のように、形をつくることなのです。

たとえ美しい氷の作品であっても、それは固いのです。

智慧は水のようなものです。形はありませんが、その都度その都度、何の抵抗もなく、容れものの形をとります。

だから、智慧のある人には、解決できない問題は何もないのです。

「ブッダの教え一日一話」(PHP研究所/アルボムッレ・スマナサーラ)より

●「戦略社長塾東京」小岩校 毎週日曜日・水曜日 午前10時～12時

●「戦略社長塾東京」小岩校 土曜隔週(第2・第4) 午後2時～6時

●「戦略社長塾東京」銀座校、武蔵村山校、豊岡校 開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

TEL03-3659-7703 Fax03-3659-7077 info@igarashireport.com

